

(案)

平成 年 月 日

野田市長 鈴木 有 様

野田市新清掃工場建設候補地選定審議会  
会 長 瀧 和 夫

新清掃工場の建設候補地として最も適する候補地の選定に関することについて（答申）

平成 23 年 8 月 21 日付け野環清第 167 号で諮問のありました野田市新清掃工場の建設候補地として最も適する候補地の選定に関することについて、当審議会において慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

記

新清掃工場の最終候補地の選定については、候補地選定基準に基づき選定を行った後、生活環境影響調査により、周辺環境への影響は少ないという結果から、野田市新清掃工場建設候補地として最適地である土地は、船形地区の野田市第二清掃工場隣接地が妥当と判断する。

ただし、今後、建設にあたっては、当該地域におけるまちづくりの拠点となり得るように、地元の意向を十分に反映した上で、総意を得るものとする。